

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和7年度実施報告書

基本方針1 読書に親しむ機会の充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体	
1 家庭における読書活動の推進	家庭への支援						
	「家読(うちどく)」の実践	絵本の読み聞かせをする、親子で同じ本を読んで感想を伝え合う、最近読んだ本のことを話題にするなど、家族で本を通したコミュニケーションを図ることが大切です。	・「家読」実践の親子の感想や絵本を通したエピソード等をおたよりに載せ、「家読」の推進と習慣化を図った。 ・絵本をめくりながら味わう楽しさや発見、親子のコミュニケーションツールとしての有効性等を、おたよりの行事等で情報発信する。 ・親子のコミュニケーションツールとしての有効性等を、おたよりの懇談会・行事等で情報発信した。 ・絵本の貸出日に、読みたい絵本を借りて帰ることで、「家読」につなげた。	・園での読み聞かせの様子や親子で絵本を読んだ感想等を聞いておたよりに掲載し、「家読」推進と習慣化を図る。 ・定期購読の絵本を家庭で、親子読みや子どもが自ら読み、楽しめるような働きかけをしていく。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 小学校・中学校 義務教育学校 会津図書館 ほか	
		図書館支援員連絡会や学校訪問等において、家読の好事例について情報収集し、学校教育課だより等を通じて各学校に周知した。また、小中連携推進会議等を通じて、各学校区としての「メディアコントロール週間」などにおける「家読」について保護者にも呼びかけ、一層の推進を図るよう促した。	「家読」について学校から保護者に呼びかけるとともに、児童生徒に読書の習慣を身に付けさせたり、読書好きの児童生徒を増やしたりするため、「家読」の役割を周知していく。	学校教育課			
		3月に「家読のススメ」第13号を発行し、市内小学校・義務教育学校(前期課程)・会津支援学校・聴覚支援学校会津校、障がい児通所施設へ配布し、あわせて、こどもとしゃかん内「家読のススメ」コーナーにて3月に紹介絵本を展示した。	次年度より、「家読のススメ」の発行時期を3月から10月に変更。こどもとしゃかんにて関連展示を行うことで、「家読」の重要性を伝えていく。	会津図書館			
	ブックススタート事業	4か月児健康診査時に絵本のプレゼントと読み聞かせを行い、家庭における読み聞かせを推進します。	各種感染症等の拡大防止に配慮しながら、4か月健診会場で絵本を配付するとともに、希望者への読み聞かせを継続して実施した。 ○配付者数(令和7年度末時点) 配付対象者 498人 配付者 494人 配付率 99% 【内訳】(健診会場)配付数 491人 (訪問及び郵送等)配付数 3人	今後も母子保健事業の会場で絵本の配付及び読み聞かせの機会を継続して提供する。	こども家庭課	こども家庭課 健康増進課 会津図書館	
		4か月児健康診査において、絵本を配付する場を提供した。	4か月児健康診査が施設健診に移行するため、生後4～5か月児を対象とする離乳食教室(初期)において絵本を配付する場の提供を行う。	健康増進課			
		職員2名と子ども読書活動推進ボランティア1名にて、希望者に対し、絵本の読み聞かせを実施した。受診者全員への読み聞かせが実施できないため、こどもとしゃかんで開催する赤ちゃんおはなし会のチラシも配布した。	令和8年度より、初期離乳食教室会場において実施する。読み聞かせや絵本の配付の方法については、関係課と検討・協議していく。	会津図書館			
	心を育てる栄養としての絵本の紹介	市では、4か月児健康診査・7か月児離乳食教室・1歳6か月児健康診査・3歳6か月児健康診査時に、年齢に応じた「ブックリスト」を配布します。	市が実施する4か月児健康診査(年28回)、7か月児離乳食教室(年12回)、1歳6か月児健康診査(年28回)、3歳6か月児健康診査(年28回)において年齢に応じた「ブックリスト」を配布した。 年齢に応じた「こどもとしゃかんブックリスト」1～3と「絵本のちから」を準備し、各種健康診査や7か月児離乳食教室の際に配布いただいた。	市が実施する離乳食教室(初期)(年12回)、離乳食教室(中期)(年12回)、1歳6か月児健康診査(年24回)、3歳6か月児健康診査(年24回)において年齢に応じた「ブックリスト」を配布する。	健康増進課	健康増進課 会津図書館	
		引き続き、年齢に応じた「こどもとしゃかんブックリスト」1～3と「絵本のちから」を準備し、各種健康診査や離乳食教室の際に配布いただく。	引き続き、年齢に応じた「こどもとしゃかんブックリスト」1～3と「絵本のちから」を準備し、各種健康診査や離乳食教室の際に配布いただく。	会津図書館			
	本を選ぶ、本を探す際の相談受付(レファレンス)	本への興味・関心を高めるには、日常的に図書館や書店に向くことが有効です。図書館では、本を選んだり、本を探す際の相談に応じます。	こどもとしゃかんや一般図書フロアのレファレンスカウンターにおいて、目的の本を探す相談に対応し、本を選ぶ際に手助けとなるブックリストを配布した。	こどもとしゃかんや一般図書フロアのレファレンスカウンターにおいて、目的の本を探す相談に対応していく。また、本を選ぶ際の手助けとなるブックリストを作成・整備し、配布を行う。	会津図書館	会津図書館	
「読書関連イベント」への参加	子どもの本への興味を広げるためには、図書館や公民館、保育園等で開催される読書関連イベントに参加することが有効です。	季節のおはなし会や「絵本の音楽会」、「会津ビブリオバトル」、「会津図書館を使った調べる学習コンクール」といった主催事業、「外国語のおはなしのへや」のような共催事業、ボランティアによる各種おはなし会などを企画し、対象年齢に応じたチラシやポスターの配付・掲示、会津図書館の広報紙やホームページ・SNS、地元ミニコミ紙の「会津嶺」などへ掲載することで、読書関連イベントへの参加を促した。	引き続き、季節のおはなし会や「絵本の音楽会」、「会津ビブリオバトル」、「会津図書館を使った調べる学習コンクール」といった主催事業、「外国語のおはなしのへや」のような共催事業、ボランティアによる各種おはなし会などを企画し、対象年齢に応じたチラシやポスターの配付、会津図書館の広報紙やホームページなどへ掲載することで、読書関連イベントへの参加を促していく。	会津図書館	会津図書館 公民館 保育所 認定こども園 幼稚園 ほか		
	・「読書関連イベント」への参加者(児)の感想等を掲示・配布し、直接子ども達や保護者にも参加を呼びかけた。 ・参加呼び掛け等で、休日に家族で図書館に行き絵本を借りてくることを楽しみにしている家庭が増えた。	・イベント案内を目立つ所に掲示したり、ICTシステムを活用し、図書館や公民館等の読書関連イベントへの参加を呼び掛ける。 ・参加者の感想を募る機会を検討し、実践につなげる。	こども保育課				

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和7年度実施報告書

基本方針1 読書に親しむ機会の充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体	
1 家庭における読書活動の推進	広報紙、情報紙による読書活動等の情報提供	市では、本に親しむ機会の充実を図るため、読書関連イベント等について、広報紙や情報紙により、情報提供を行います。	・保護者や子育て支援利用者の目につきやすい玄関等に読書関連イベントの情報誌や広報誌等を設置し、手に取りやすいように配置した。 ・図書館・公民館のイベント情報(チラシ・ポスター)を紙媒体だけでなく、ICTシステムにより情報提供した。	・継続して、持ち帰りやすい所に情報誌等を配置し、家庭でゆっくり内容を確認できるようにする。 ・ICTシステムにより情報を保護者や子育て支援利用者へ配信する。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 小学校・中学校 義務教育学校 会津図書館 公民館 ほか	
			「ビブリオバトル」、「ブックトーク」、「図書館を使った調べる学習」等の読書活動に関わる取組の文書について、積極的な活用を促す対内文を添付するとともに、学校教育課だより等で周知した。	引き続き、積極的な活用を促す対内文を添付していく。			学校教育課
			「こどもとしょかんだより」と「図書館だより」を4・7・10・1月に、「移動図書館だより」を7・11・3月に発行し、図書館のイベントや新刊等の広報を行った。	「こどもとしょかんだより」「図書館だより」「移動図書館だより」を定期的に発行し、図書館のイベントや新刊等を広報していく。			会津図書館
			高野・町北地区に配布している広報紙「北公民館だより」に図書コーナーの紹介や新刊情報を掲載し、周知した。	今後も「北公民館だより」に新刊案内や図書コーナー紹介を掲載し、情報提供と利用促進を図っていく。			北公民館
			一箕地区内への「公民館だより」の回覧(3回実施)及び館内掲示・配布、一箕地区小中学校への「図書室だより」の配布(2回実施)により公民館図書室の紹介や新刊本、おすすめの本等の情報提供に努めた。	一箕地区内への「公民館だより」を発行し、公民館図書室の紹介や新刊本、おすすめの本等の情報提供を行い利用促進を図るとともに、引き続き「図書館だより」を配布し情報提供を図る。			一箕公民館
			大戸公民館報「大戸岳」において図書利用の仕方、おすすめの本の紹介を掲載し、利用促進を図った。	今後も子ども向け絵本等の新刊情報掲載を継続し、利用促進を図っていく。			大戸公民館
			月一回発行の公民館紙『湊のくに』や会津図書館からの情報誌により、引き続き情報提供を行った。	今後も随時、公民館だより「湊のくに」にて新刊図書案内を掲載し、継続した情報提供に努める。			湊公民館
			公民館だより「びかりん通信」を活用し、地域住民へ新刊本の案内や利用方法などの情報提供に努めた。	6月、8月、3月(予定)号において、新刊図書案内を掲載するとともに、利用方法や貸出期間等の案内等の情報提供に努める。			北会津公民館
			年4回発行予定の河東公民館だより「河公だより」を活用して新刊案内を掲載するなど、地域住民の利用促進を図った。	次年度も河東公民館だより「河公だより」に新刊案内を掲載し興味を持ってもらえる図書コーナー、親しまれる図書室づくりに努める。			河東公民館
会津図書館での取組							
2 図書館・公民館等における読書活動の推進	ブックスタート事業(再掲)	4か月児健康診査時に絵本のプレゼントと読み聞かせを行い、家庭における読み聞かせを推進します。 なお、会津図書館では、図書館司書による絵本の選定と、ボランティアとの協働による読み聞かせを行います。	職員2名と子ども読書活動推進ボランティア1名にて、希望者に対し、絵本の読み聞かせを実施した。受診者全員への読み聞かせが実施できないため、こどもとしょかんで開催する赤ちゃんおはなし会のチラシも配布した。	令和8年度より、初期離乳食教室会場において実施する。読み聞かせや絵本の配付の方法については、関係課と検討・協議していく。	会津図書館	こども家庭課 健康増進課 会津図書館	
	「赤ちゃんおはなし会」	絵本の読み聞かせを行うとともに、子育てにおける絵本の読み聞かせの重要性を保護者に伝えます。 (対象:0歳児から3歳児の親子、妊婦)	子ども読書活動支援ボランティアと連携し、月2回の「赤ちゃんおはなし会」を開催した。 開催回数:22回、のべ参加人数:310名(149組)	子ども読書活動支援ボランティアと連携し、月2回の「赤ちゃんおはなし会」を開催していく。	会津図書館	会津図書館 読み聞かせボランティア	
	ボランティアによるおはなし会の開催	読み聞かせボランティアや関係団体との協働により、定期的にイベントをこどもとしょかん内のおはなしのへやで開催し、図書館への来館を促すとともに、本への興味・関心を高めます。 「おはなし会」 (対象:幼児～小学校低学年) 「かたりべ会」 (対象:幼児～小学校低学年) 「英語のおはなし会」 (幼児～児童とその保護者)	読み聞かせボランティアや関係団体と協働し、おはなしのへやにおいて各種おはなし会を実施した。 「おはなし会」(月2回) 18回開催、158名参加。 「かたりべ会」(月2回) 21回開催、163名参加。 「英語のおはなし会」は、読み手の確保が難しいため、休止することとなった。	読み聞かせボランティアや関係団体と協働し、おはなしのへやにおいて各種おはなし会を開催していく。	会津図書館	会津図書館 読み聞かせボランティア 言語ボランティア 国際交流関係団体 子ども読書活動支援ボランティア	
	「季節のおはなし会」の開催	「たのしい春のおはなし会」等、季節に応じたおはなし会を開催します。(対象:4歳～小学生)	4月と12月に季節のおはなし会を開催した。 ・「たのしい春のおはなし会」(こどもの読書週間行事) 開催日:4月27日(日) 参加人数:35名(子ども21名、保護者等14名) ・「たのしい冬のおはなし会」 開催日:12月6日(土) 参加人数:17名(子ども8名、保護者等9名)	「季節のおはなし会」として、「たのしい春のおはなし会」、「たのしい冬のおはなし会」を開催する。	会津図書館	会津図書館 読み聞かせボランティア	
	「絵本の音楽会」の開催	大きなスクリーンで絵本の映像を観ながら朗読と音楽の生演奏を一緒に楽しむことで、絵本の魅力や物語の楽しさを伝え、心豊かな時間を提供します。	第12回「絵本の音楽会」を開催し、関連展示として、「こどもとしょかん」にて朗読する絵本の作者が描いた作品を展示した。 開催日:7月12日(土) 参加人数:101名(子ども56名、大人45名)	今年度に引き続き、7月に第13回「絵本の音楽会」を開催し、こどもとしょかんにて関連展示を行う。	会津図書館	会津図書館 音楽団体 読み聞かせボランティア	

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和7年度実施報告書

基本方針1 読書に親しむ機会の充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体
2 図書館・公民館等における読書活動の推進	「会津図書館を使った調べる学習コンクール」の開催	図書館の資料を活用した「調べる学習」に取り組み、主体的に学ぼうとする意欲を醸成し、情報を活用する能力の養成を図ります。(対象:小学生)	チラシの配布や、対象を低・中学年に絞った調べる学習体験講座の開催、学校支援図書セットの広報、「こどもとしまかん」における関連展示により、コンクールの周知を図った。また、今年度は市民ギャラリーにて、全応募作品の展示を行った。 ・会津図書館を使った調べる学習体験講座 開催日:低学年向け 6月29日(日)、7月6日(日) 中学年向け 6月29日(日) 参加人数:低学年向け 16組(1年生7名、2年生9名) 中学年向け 7名(3年生4名、4年生3名) ・会津図書館を使った調べる学習コンクール 締切:9月28日(日) 応募作品数:33点(参加校数:14校) 受賞数:14点(市長賞、市議会議長賞、教育長賞、国際ソロプチミスト会津会長賞、佳作) 表彰式:11月8日(土) 作品展示会:11月8日(土)・9日(日)	作品作りの支援として、調べる学習体験講座を開催することでコンクール応募作品数の増加を目指し、子どもの主体的に学ぼうとする意欲を醸成し、情報を活用する能力の養成を図る。また、学校とのさらなる連携により、学校支援図書セットの促進やコンクールの周知を図っていく。	会津図書館	会津図書館 中央公民館 学校教育課 小学校 義務教育学校
	「会津ビブリオバトル(知的書評合戦)」の開催	読書によって得られた本との出会いや魅力、その本を読んで感じた思いなどについて発表することで、読書活動の充実と論理的思考力・表現力等を育むとともに、プレゼンテーション能力の向上を図ります。(対象:中学生)	ビブリオバトルを通して、新たな本との出会いや、読書の楽しさを知ってもらうとともに、本を紹介することで読書活動の充実を図った。また、図書館だよりやホームページ、SNSなどを活用し、市民へも広く周知を図った。 開催日:11月2日(日) 参加人数:中学生10名、高校生1名	開催を通してビブリオバトルが本を通したコミュニケーションゲームであることをより周知し、読書はより身近で楽しく気軽に取り組めるものであるという認識を広めていく。 今年度同様に、グループ戦である予戦が開催できるよう参加者を募り、本を通しての学校や学年を超えた交流が生まれる場となるよう企画運営していく。	会津図書館	会津図書館 中学校 義務教育学校 高校
	「はじめての古文書」講座の開催	初めて古文書に触れる方を対象とし、古文書への興味・関心を喚起し、図書館の利用拡大を図ります。 (※中級者向けの講座もあります。) (対象:高校生以上)	5月に募集を行い、12名の応募があったが、今年度は高校生の応募がなかった。 開催日:6月14日(土)、21日(土)、28日(土)	引き続き高校生以上を対象に開催し、広報にあたっては市政だより、図書館ホームページ、SNSなど従来の方法のほか、様々な機会をとらえて若い世代にも目に留まるよう行う。	会津図書館	会津図書館
	図書館見学(会津稽古堂ツアー)の受入	図書館見学を希望する団体等に対し、館内や利用方法の説明・案内、絵本の読み聞かせ等を行います。	図書館見学を希望する団体等を積極的に受け入れ、図書館利用の拡大を図った。また、見学後に届いた児童からの手紙を、学校の許諾を得てこどもとしまかんに掲示し、見学後の図書館利用を促した。 こども園:4園 小学校・義務教育学校前期課程:18校 特別支援学校(中等部):1校 その他:3団体	図書館見学を希望する団体等を積極的に受け入れ、図書館利用の拡大を図っていく。	会津図書館	会津図書館 保育所 認定こども園 幼稚園 小学校・中学校 義務教育学校 高校 ほか
	職場体験の受入	会津図書館において職場体験を受け入れることにより、図書館業務や読書への理解を深めます。 (対象:中学生)	市内の中学校・高校等の職場体験を受け入れ、体験を通して、ティーンズコーナーや図書館業務について説明やPRを行うことで、図書館業務や読書への理解を深めてもらうことができた。 受入学校数:6校(中学校3校、高校1校、義務教育学校1校、県立支援学校1校) 受入人数:10名(中学校6名、高校2名、義務教育学校1名、県立支援学校1名)	図書館業務や読書への理解を深めてもらえるよう、市内の中学校・高校等の職場体験を受け入れる。	会津図書館	人事課 会津図書館 中学校 義務教育学校 高校
	中学校・高校と連携した推薦図書の展示・貸出	中学生に、おすすめの本のポップを書いてもらい、ティーンズコーナーにて展示を行うことで、中学生の読書意欲を喚起します。	中学校や高校に対しておすすめの本の連携展示を依頼し、ティーンズコーナーにて展示を行った。 また、市内県立高校の図書委員で構成される「十進会」と連携し、一般展示コーナーにおいても展示を行った。	引き続き中学校や高校に対しておすすめ本の連携展示を依頼するほか、市内県立高校の図書委員で構成される「十進会」とも引き続き連携を図り、ティーンズコーナーや一般展示コーナーにて展示を行う。	会津図書館	会津図書館 中学校 義務教育学校 高校
	年齢やテーマに応じた「ブックリスト」の更新・配布	乳幼児からティーンズまでのブックリストやおすすすめ本の一覧について、適宜更新します。 また、更新したブックリストについては、健康診査時や、学校及び会津図書館内でも配布します。また、図書館ホームページにも掲載します。	年齢やテーマに応じた、こども向け、ティーンズ向けブックリストについて、継続して配布を行った。	小学生向けのブックリストの更新を行い、小学校等及び図書館内で配布する。その他のブックリストについては、継続して配布を行っていく。	会津図書館	会津図書館 健康増進課 小学校 中学校 義務教育学校
	「読書ノート」の配布	子どもの読書意欲を喚起するため、読んだ本のタイトルや感想など読書の体験を記録することができる「読書ノート」を図書館内で配布し、活用を呼びかけます。	読んだ本を20冊記入できる「読書ノート」を図書館にて配布し、活用を呼びかけた。	引き続き、「読書ノート」と「読み聞かせノート」の活用を呼びかける。	会津図書館	会津図書館 小学校 義務教育学校
	団体貸出の実施	読書活動を推進している団体等に対し、100冊を上限に図書の貸出を行います。	要望のあった下記団体に対し図書の貸出を行った。 ・かながわ文庫 50冊 ・いもり山学園 83冊 ・中央こどもクラブ 60冊	地域文庫やグループホームなどに対し、定期的な図書の貸出を行っていく。	会津図書館	会津図書館 社会福祉団体 地域文庫 ほか

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和7年度実施報告書

基本方針1 読書に親しむ機会の充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体	
2 図書館・公民館等における読書活動の推進	公民館での取組						
	公民館図書室の見学や職場体験の受入		公民館図書室を身近に感じてもらえるよう、小学生の公民館見学や中学生の職場体験を受け入れます。	門田小学校の「まち探検学習」を受け入れる中で、図書室を案内し、図書室に興味を持ってもらうことができた。	今後も、小学校と連携し、児童の公民館見学等を受け入れ、来館する機会に図書室の紹介を行い、利用促進に繋げていく。	南公民館	
			中学生の職場体験を受け入れ、おすすめ本のコーナーづくりを体験してもらうことで、図書室の利用促進を図った。また、児童等が来館した際に興味を持ってもらえるような図書の配置を工夫したり、勉強、宿題に役立つ図書の紹介、絵馬などの製作体験を行ったりしながら利用促進に努めた。	児童等が来館した際に興味を持ってもらえるような図書の配置を工夫したり、勉強、宿題に役立つ図書の紹介等を行ったり、製作体験をしたりしながら、引き続き利用促進を図っていく。	一箕公民館		
			東山小学校の「まち探検学習」を受け入れる中で、図書コーナーを案内し、図書コーナーに興味を持ってもらうとともに、利用促進に努めた。	次年度も引き続き実施し、利用促進につなげていく。	東公民館		
			大戸小中学校の奉仕作業内容変更により、今年度より図書室整理を実施しなかった。	今後は実施予定無し。	大戸公民館		
			湊学園前期課程の児童による地域探検を積極的に受け入れ、図書室との距離を縮めるよう働きかけた。	次年度も引き続き受け入れし、読書機会と図書コーナー利用につなげていく。	湊公民館		
			河東学園の「町体験学習」や「職場体験」で要請があった場合には、図書室案内や図書業務体験などを取り入れながら、積極的に受け入れた。	次年度も要請があれば積極的に受け入れる。	河東公民館		
	「0歳からの絵本スタート」の支援		親子で読み聞かせがしやすい環境を整備し、親子で一緒に読みたいおすすめ本の提案や排架を行います。	広報誌『湊のくに』にて新刊本の紹介を行い、図書室の排架を工夫し、親子での読書機会の創出に努めた。	次年度も継続し、親子向けの読書利用の促進につなげていく。	湊公民館	公民館
			季節の行事など親子が興味を示せるような絵本のコーナーを継続し、気軽に絵本を手にとれる排架にし、読書機会がえられるよう務めた。	次年度もスペースに限りがあるが出来る範囲で継続的に工夫し、利用促進に努める。	河東公民館		
			親子で人気のある絵本のコーナーを設置し、親子の興味を引くとともに、選びやすい環境の整備に努めてきた。	引き続き、親子で人気のある絵本のコーナーを設置し、親子の興味を引くとともに、選びやすい環境の整備を推進していく。	一箕公民館		
	「読書ノート」や「MY読書カード」の配布		読書意欲を喚起するため、読んだ本のタイトルや感想など読書の体験を記録することができる「読書ノート」や読書の履歴を記録することができる「MY読書カード」を公民館図書室で配布し、活用を呼びかけます。	読んだ本を50冊記入できる「読書ノート」、読んだ本を10冊記入できる「MY読書カード」を利用者の希望に応じて配布し、活用を呼びかけた。 また、おすすめの本を紹介していただいた方に、しおりを配布しさらなる利用促進を図った。	引き続き、読んだ本を50冊記入できる「読書ノート」、読んだ本を10冊記入できる「MY読書カード」及びしおりを利用者の希望に応じて配布していく。	一箕公民館	公民館
			読み聞かせ(放課後子ども教室事業)	放課後子ども教室事業において、地域の方々の参画を得て、絵本の読み聞かせ、民話等の語りにより、読書機会を提供します。	放課後子ども教室「永和いなほキッズ」の活動の中で、地域の方々の協力のもと、民話の語りや絵本の読み聞かせ等を実施し、読書への興味を広げる機会を創った。	引き続き活動の中で、民話の語りと合わせて読み聞かせを実施し、読書機会の創出につなげていく。	北公民館
	読み聞かせ(地域学校協働本部事業)		6月に放課後子ども教室「南チャレンジキッズ」において七夕にちなんだ紙芝居、絵本の読み聞かせを実施した。	今後も、季節の行事にあわせて、今年度と同様の取り組みを行う。	南公民館		
			放課後子ども教室「まつながっ子1455」において昔ばなしの読み聞かせを実施した。	放課後子ども教室「まつながっ子1455」において昔ばなしの読み聞かせを、引き続き実施する。	一箕公民館		
			放課後子ども教室において、地域ボランティアによる絵本や紙芝居の読み聞かせの機会を計画したが、希望する児童はいなかった。その代替として地域ボランティアによる始業前の読み聞かせを実施した。	引き続き学校と連携して、読み聞かせが実施するようにする。	東公民館	公民館 小学校 義務教育学校 地域ボランティア	
放課後子ども教室「おおとっこ1455」において、本の読み聞かせは行わなかった。			今後実施の予定無し。	大戸公民館			
学園キッズの移動教室などを公民館で行い、地域ボランティアによる読み聞かせなど今年度は組むことができなかった。			移動教室などを公民館で行い、地域ボランティアによる読み聞かせのメニューを組むなど、読書機会の創出と図書室利用につなげていく。	河東公民館			
放課後子ども教室「あいづっこ1455」において、本の読み聞かせを行い、読書への関心を広げる機会を設けた。			次年度も引き続き読み聞かせの機会を設け、読書機会の創出につなげていく。	生涯学習総合センター			
地域学校協働本部事業において、地域の方々の参画を得て、絵本の読み聞かせ、民話等の語りにより、読書機会を提供します。			北会津読書会の協力を得ながら、10月に荒館、川南小学校において、それぞれ読み聞かせの機会を設けた。	北会津公民館	公民館 小学校 義務教育学校 地域ボランティア		
地域の読み聞かせボランティアの紹介・斡旋			公民館が地域の読み聞かせ団体と学校や保育所をつなぎ、「朝読」活動や昔語りを通じて読書への興味を広げる支援を行います。	地域の読み聞かせ団体「湊かたりべの会」と学校や保育園の関係をつなぎ、図書室や読書への興味が広がるよう支援を実施した。	今後も関係団体の協力を得ながら支援を継続していく。	湊公民館	公民館 保育所 小学校 義務教育学校 地域の読み聞かせボランティア

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和7年度実施報告書

基本方針1 読書に親しむ機会の充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体
図画・工作組における読書活動の推進	地域文庫での取組					
	地域住民への図書の出 地域住民に対し、地域文庫で所蔵している図書と、会津図書館から借り入れられている図書の貸出を行います。	地域住民に対し、地域文庫で所蔵している図書と、会津図書館から借り入れられている図書の貸出を行います。	毎週土曜日に地域文庫の貸し出しを行った。また、会津図書館より50冊の図書を借り受けするなど、地域住民の利用を促すよう努めた。	貸出の時間帯の工夫やイベントの開催等により、地域住民の利用を促す。	地域文庫	地域文庫 会津図書館
3 保育所・認定こども園・幼稚園等における読書活動の推進	保育所・認定こども園・幼稚園等での取組					
	絵本、紙芝居等の積極的活用	子どもの発達や興味関心、季節や行事に合わせた絵本や紙芝居の読み聞かせに積極的に取り組みます。 また、生活で体験したことを図鑑を使って調べたり読んだりします。	・子どもの年齢・月齢・発達・季節や活動・行事・興味関心に応じた読み聞かせを実施した。 ・絵本・図鑑等を手に取りやすく配置し、自分で調べたり、身近に親しめるようにした。 ・栽培や飼育活動・自然遊び・体験活動等で積極的に活用し、興味や関心が膨らむ環境を整えた。 ・絵本の内容と食育がつながるよう、給食やおやつメニューにして子ども達に具体的に提供した。 ・生活習慣・安全指導等に活用し、理解を深めた。 ・図鑑・パネル等、多様な絵本等に親しんだ。 ・クラスの友達と迫力のある絵本を一緒に楽しめるよう、大型絵本を活用した。	・子どもの発達や興味・関心、季節や行事に合わせた絵本を、子ども達がいずれも手に取って読むことができる環境を、継続して整える。 ・絵本を題材におやつ作りをしたり、毎月の食育活動に合わせ関連のある絵本を購入し、興味・関心を高め、活用する。 ・子ども達の活動や行事に合わせて、生活指導、安全指導、保健指導等に関連する絵本を、継続して読み聞かせをし、理解を深めていく。 ・活動前後や送迎バスの待機中に活用する。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか
	地域の読み聞かせボランティアとの連携	地域のボランティアと連携し、絵本の読み聞かせを実施します。	・学生・保護者・地域ボランティアと連携し、絵本や紙芝居等の読み聞かせを実施した。	・継続して連携し、昔言葉を聞く機会や職員とは違う雰囲気の中で、読み聞かせ等を実施する。 ・未実施の場合は、実施を検討する。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 読み聞かせボランティア ほか
	月刊絵本の活用	月刊絵本を保護者に購入してもらい、園内で活用した後は家庭に持ち帰り、家族で絵本に親しんでもらうように取り組みます。	・年齢に応じた月刊誌を活用し、園と家庭とで共有した。 ・月刊誌を通して、子ども達の反応や意見を保護者に伝え、家庭で絵本に親しむきっかけづくりにした。	・継続して、各年齢に合った絵本を園で活用し、その後は家庭に持ち帰り親子で絵本に親しむきっかけ作りをする。 ・繰り返し読む、見ることで絵本に深く親しみ、その物語を演じたり、続きを創作したり、絵や造形等で表現し、楽しめるよう働きかける。 ・未実施の場合は、実施を検討する。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか
	行事への活用	絵本やお話を題材にしたものを行事に取り入れていくことで、親子ともに絵本やお話への興味を広げ、読書活動へつながるよう取り組みます。	・活動の導入や説明、保健指導・食育指導等に(保育士・栄養士等が)絵本等を活用し、分かりやすい表現・指導をした。 ・伝統行事に関連した絵本・紙芝居・図鑑を活用し、興味・関心を広げ、表現活動や保育活動に展開した。	・継続して、伝統行事に合った絵本・紙芝居を読み聞かせし、子ども達の興味・関心・理解を高める。 ・親しんだ絵本の題材を基に、表現活動・保育活動・食育活動の展開に取り組む。 ・安全指導・保健指導等に活用する。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか
	絵本の貸出	在園児や子育て支援事業を利用する親子に絵本を貸し出します。	・季節や行事に合わせてお勧め絵本のポップや人気絵本ランキングを園だより等に掲載・紹介した。 ・新刊や人気のある絵本は、クラスや図書コーナーへ展示・紹介した。	・保護者と一緒に絵本を選ぶ・借りることを継続する。 ・絵本だよりや絵本コーナー前の掲示板にお勧め絵本の紹介をして、在園児・保護者・子育て支援利用の方への積極的な貸出をする。 ・乳児向けにハードブックタイプや内容の検討をする。 ・子育て支援での貸出が未実施なので、検討する。 ・未実施の場合は、実施を検討する。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか
	絵本のプレゼント	保護者の協力を得て、園行事の際に絵本をプレゼントし、親子での読書活動を促進します。	・行事や子ども達の誕生日等に絵本をプレゼントした。 ・子育て支援活動で行事参加者に絵本を配付した。 ・毎月の読み聞かせ会への参加でポイント制にしてプレゼントした。	・行事のお土産に取り入れ、絵本への興味を促す。 ・子育て支援活動で行事参加児に絵本を配付する。 ・未実施の場合は、実施を検討する。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか
	児童館・子どもクラブでの取組					
	絵本、紙芝居等の積極的活用	子どもの発達や興味関心、季節や行事に合わせた絵本や紙芝居の読み聞かせに積極的に取り組みます。	・興味・関心・学年に応じた本や紙芝居を用意し、行事に関連する本の選定・購入・貸出をし、自分で読める工夫をした。 ・支援員や児童が行事等で読み聞かせをする機会を設けて興味・関心を高め、その様子をおたより等に掲載した。 ・児童によるペーパーサート作りやパネルシアターを披露し、その様子をおたよりに掲載した。	・貸出数を増やし親子でも楽しんでもらう。 ・季節の行事・風習や由来について活用し、楽しみながら興味・関心を促していく。 ・身近な自然現象に関する読み聞かせ(磐梯山の噴火等)をし、避難訓練等に活用する。 ・児童による読み聞かせやパネルシアターの様子・異学年交流・新刊図書等を継続しておたよりに掲載・紹介する。	こども保育課	児童館 子どもクラブ
	地域の読み聞かせボランティアとの連携	地域のボランティアと連携し、絵本の読み聞かせを実施します。	・地域の方やボランティア、実習生等と連携し、読み聞かせや昔話・民話・素話・伝承遊びを実施し、遊びや活動に展開した。	・連携や交流の機会を今後も設け、読み聞かせや素話等を実施していく。 ・未実施の施設については、検討する。	こども保育課	児童館 子どもクラブ 読み聞かせボランティア
読書タイムの実施	読書タイムを取り入れ、読書に親しむ時間を確保します。	・持参した本を読んだり、同じ本を友達と一緒に見る等、いつでも本を手に取り読書を楽しめる機会や環境を整えた。 ・読書タイム(学習後・おやつ後・夕方・学校休業時等)を設け、本に親しんだ。 ・読書タイムに長編本の読書にも取り組んだ。 ・学校と連携し、読書タイムに学校図書室を利用した。	・いろいろなジャンルの読み聞かせを実施し、普段は関心のない本への興味を持つきっかけを作る。 ・児童による本のポップ・マイ菜の作成・掲示・活用を実施し、読書に関心のない他児へも興味を促す。 ・児童のリクエスト本の購入・ランキング発表等の実施で興味・関心の幅を広げる。 ・日本の歴史・科学・図鑑等、自由学習に利活用する。	こども保育課	児童館 子どもクラブ	

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和7年度実施報告書

基本方針1 読書に親しむ機会の充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体	
4 学校における読書活動の推進	学校での取組						
	授業における学校図書館の活用	市立学校において、授業改善に向け、学校図書館の計画的な利用を図ります。	図書館支援員連絡会や学校訪問等を通じて図書館利用についての情報を収集し、学校教育課だより等を通じて、授業における学校図書館活用の好事例を周知し、利用促進を促した。	引き続き、図書館支援員連絡会や学校訪問の機会を捉え、好事例を周知していく。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校	
	「朝読」活動の充実に向けた取組	市立学校において、10分程度の朝の読書の時間・「朝読」に取り組みます。併せて、「読書記録カード」の活用を図ります。	「朝読」等の読書時間の確保の重要性について周知するとともに、学校図書館支援員連絡会や学校訪問等において好事例の情報を収集し、学校教育課だより等を通じて、「読書記録カード」の改善やより一層の活用を推進した。	朝の読書の重要性を周知したが、学校現場では、読書以外の活動の重要性などから、全校での「朝読」をなくした学校もある。引き続き、学校には読書の時間の確保について呼びかけていきたい。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校	
	地域の読み聞かせボランティアの活用	市立学校において、地域(地域学校協働本部等)でボランティアを募り、児童生徒を対象に地域人材を活用した読み聞かせを行います。	読み聞かせを中心としたボランティア活動の充実やボランティアの募集等について、各学校に働きかけるとともに、学校が主体となってボランティアを活用することができるよう、促した。	読み聞かせボランティアとして、引き続き地域人材の活用を促していく。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校 読み聞かせボランティア	
	「メディアコントロール週間」の実施	市立学校において、中学校区ごとに「メディアコントロール週間」を実施し、「家読」への時間活用を促します。	小中連携推進会議等を通じて、各学校区としての「メディアコントロール週間」などにおける「家読」の一層の推進を図るよう促した。また、学校訪問や図書館支援員連絡会において情報を収集し、学校教育課だより等を通じて好事例を周知した。	各中学校区において、同一期間のメディアコントロール週間を設定している。引き続き、学習に加え、家族での読書時間としての活用を促進していく。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校	
	思考力や表現力を養う読書活動の推進	小・中学校において、ブックトークやビブリオバトル、図書館を使った調べる学習等、思考力や表現力を養う読書活動を推進します。	「ブックトーク」、「ビブリオバトル」、「図書館を使った調べる学習」等の読書活動に関わる取組の文書について、積極的な活用を促す対内文を添付するとともに、学校教育課だより等で周知した。	引き続き、学校教育課だよりや校長会等において周知していく。	学校教育課	小学校 中学校	
			引き続きビブリオバトルへの中高生の参加を促す広報について、学校と連携して取り組んだ。	引き続きビブリオバトルへの中高生の参加を促す広報について、学校と連携して取り組んでいく。	会津図書館	義務教育学校 会津図書館	
5 支援を必要とする子どもへの読書活動の推進	支援を必要とする子どもへの取組						
	一人ひとりの特性に合わせた「読み聞かせ」等の実施	子どもの発達や興味・関心に合わせて保育士や教諭が一对一での読み聞かせを行います。	・落ち着いた環境での個別の読み聞かせや対応(視覚性・文字数量等)に配慮し、状況に応じて友達と空間・時間を共有した。 ・スキップをとりながら、子どものペースに応じて興味ある本の読み聞かせをした。 ・個々の個性や特性を把握し、大型絵本や音楽絵本等、支援内容や方法を検討し準備した。	・継続して、絵本に親しめる落ち着いた環境を設定し、好みの絵本を手に取り、職員と一対一で見たり、友達と一緒に見る。 ・好みの絵本がすぐに見られるような環境設定・支援をする。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか	
	ボランティアとの連携	ボランティアと連携し、読み聞かせ等を行います。	支援を必要とする子どもに対して、図書館担当職員が主体となって計画等を作成するなどして、図書館支援員とボランティアが連携して読み聞かせ等を行うことができるよう、各学校に働きかけた。	学校図書館支援員が支援学級の児童生徒に対して読み聞かせをする学校も出てきた。他の学校にも周知し、支援が必要な児童生徒への読み聞かせを推進していく。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校 読み聞かせボランティア	
	外国語による絵本の読み聞かせやおはなし会の開催	外国語(特に英語)の絵本の読み聞かせを行うことにより、子どもたちに読書の楽しさを紹介するとともに、外国語を母国語とする子どもたちの図書館利用を図ります。	「外国語のおはなしのへや」について、ボランティア団体と連携を図りながら、開催した。 ※「英語のおはなし会」は、読み手の確保が難しいため、休止することとなった。 「外国語のおはなしのへや」 開催日:1回目 6月15日(日)、2回目 11月16日(日) 参加人数:1回目 46名(子ども22名、保護者24名) 2回目 13名(子ども8名、保護者5名)	「外国語のおはなしのへや」について、ボランティア団体と連携を図りながら、開催する。	会津図書館	国際交流関係団体 会津図書館	
会津図書館における読み聞かせの実施	見学等で来館する障がいのある子どもに対し、要望に応じて読み聞かせを行います。	会津支援学校中等部の見学時に要望があり、読み聞かせを行った。 回数:1回 対象人数:21名	機会を捉えて障がいのある子どもに対する読み聞かせを行って	会津図書館	会津図書館 読み聞かせボランティア		

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和7年度実施報告書

基本方針2 読書環境の整備・充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体
1 家庭における読書環境の整備・充実	家庭への支援 「10歳からの絵本スタート」の実践・ブックスタート事業		各種感染症等の拡大防止に配慮しながら、4か月健診会場で絵本を配布するとともに、希望者への読み聞かせを継続して実施した。 ○配付者数(令和7年度末時点) 配付対象者 498人 配付者 494人 配付率 99% 【内訳】(健診会場)配付数 491人 (訪問及び郵送等)配付数 3人	今後も母子保健事業の会場で絵本の配付及び読み聞かせの機会を継続して提供する。	こども家庭課	こども家庭課 健康増進課 会津図書館
			4か月児健康診査において、絵本を配付する場を提供した。	4か月児健康診査が施設健診に移行するため、生後4～5か月児を対象とする離乳食教室(初期)において絵本を配付する場の提供を行う。	健康増進課	
			こどもとよかんで開催する「赤ちゃんおはなし会」や、ブックスタートでの読み聞かせなど、絵本に触れる機会を設けることで、子育てにおける読み聞かせの重要性を伝えた。ブックスタートについては、昨年度に引き続き、希望者に限定して読み聞かせを行った。	引き続き、こどもとよかんで開催する「赤ちゃんおはなし会」や、ブックスタートなど、絵本に触れる機会を設けることで、子育てにおける読み聞かせの重要性を伝えていく。	会津図書館	
	「ブックリスト」の配付	市では、家庭で本を選ぶ際の参考になるよう、乳幼児健康診査等で「ブックリスト」(月齢別・年齢別おすすめ本の一覧)を配付します。	市が実施する4か月児健康診査(年28回)、7か月児離乳食教室(年12回)、1歳6か月児健康診査(年28回)、3歳6か月児健康診査(年28回)において年齢に応じた「ブックリスト」を配布した。	市が実施する離乳食教室(初期)(年12回)、離乳食教室(中期)(年12回)、1歳6か月児健康診査(年24回)、3歳6か月児健康診査(年24回)において年齢に応じた「ブックリスト」を配布する。	健康増進課	健康増進課 会津図書館
			年齢に応じた「こどもとよかんブックリスト」1～3と「絵本のちから」を準備し、各種健康診査や7か月児離乳食教室の際に配布いただいた。	引き続き、年齢に応じた「こどもとよかんブックリスト」1～3と「絵本のちから」を準備し、各種健康診査や離乳食教室の際に配布いただく。	会津図書館	
	図書の実践	家庭では、本を書店で購入したり、図書館や公民館図書室、学校図書館などから定期的に借りるなどして、子どもの幅広い興味にあわせた図書の充実を図ることが重要です。	図書館担当教員と図書館支援員が連携するなどして、児童生徒の興味関心を高める図書の購入を図るとともに、購入図書のコーナーを設け、児童生徒の図書全般に対する興味関心を高めた。また、家読につながるような課題の事例を提供し、特に週末や長期休業前の図書の貸し出しの強化を促した。	引き続き新刊本の紹介の工夫や、読書週間、週末、長期休業中の読書を推進していく。 会津図書館等の有効活用なども促していく。	学校教育課	
			隔月発行の「北公民館だより」を活用して新刊本や児童・ティーンズ向けの本の紹介を行い、読書環境の整備に努めた。	次年度も「北公民館だより」を活用して、新刊案内や本の紹介などの広報と、子どもの関心をひく親しみやすい環境整備に努める。	北公民館	
			夏、冬休み前、小・中学生に対し「図書館だより」を配布し、長期休暇時の利用啓発を実施するとともに、「一箕公民館だより」にも掲載し、図書館の利用促進に努めた。	「図書館だより」を地区の小中学生に配布するとともに、「一箕公民館だより」に引き続き掲載し、図書館の利用促進につなげる。	一箕公民館	
			公民館誌『湊のくに』にて積極的に新刊本を紹介し、排架にも工夫し、子どもたちの興味を引くよう工夫を凝らした。	次年度も継続して本を選びやすい環境整備に努める。	湊公民館	
			継続した利用のため、絵本コーナーなどは小さな子どもでも本を選びやすい環境整備に努めた。	子どもが利用しやすいように本棚を低く、絵本コーナーを入り口より、またポップや特別な案内をつくるなど、本に興味を示し、家読に繋げる環境整備に努める。	北会津公民館	
年4回発行予定の河東公民館だより「河公だより」に新刊案内を掲載した。季節などをテーマに興味を示す図書コーナーを設けるなど、親しまれる図書室づくりに努めた。			年4回発行予定の河東公民館だより「河公だより」に新刊案内を掲載し、興味を持ってもらえる図書コーナー、親しまれる図書室づくりに努める。	河東公民館		
広報紙や会津図書館ホームページにて広報するほか、図書館見学や就学時前健診時の家庭教育講座などの機会を捉え、会津図書館の利用を呼びかけた。			広報紙や会津図書館ホームページにて広報するほか、図書館見学や就学時前健診時の家庭教育講座などの機会を捉え、会津図書館の利用を呼びかけていく。	会津図書館		
・会津図書館からの情報紙(新刊図書一覧表・各年齢のお勧め本)や広報紙を掲示・配布し、おたよりやICTシステムで情報提供をした。 ・会津図書館・公民館図書室を紹介し、図書館見学を実施し、図書館の利用促進に取組んだ。			・継続して、会津図書館からの情報や広報誌を配布し、おたよりやICTシステムで情報提供をして、絵本に関心を持ってもらい、利用を促す。 ・図書館見学は継続して実施する。 ・図書館を利用している方の意見・感想を紹介していく。	こども保育課		
会津図書館での取組						
図書資料の整備と充実	子どもの読書活動を支援するため、図書資料の整備と充実を図ります。	昨年度に引き続き、破損が多くみられる乳幼児用図書の買い替えを行い、児童向けの大活字図書を購入するほか、各分野の図書資料を偏りなく、継続して収集した。 購入冊数:児童図書 1,182冊 ティーンズ図書 587冊	次年度は乳幼児向けの大型絵本の買替、大活字図書の購入を行うほか、各分野の図書資料を偏りなく、継続して収集する。	会津図書館	会津図書館	

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和7年度実施報告書

基本方針2 読書環境の整備・充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体
2 図書館・公民館等の整備・充実	学校支援図書セットの整備・更新	学校の授業での図書の活用と支援のため、テーマごとに集めた図書セットを整備・更新し、学校に貸出します。	4月に小学校や義務教育学校(前期課程)に対し、学校支援図書セットの一覧や、活用を呼びかける文書を送付した。また、次年度に向け、3月末までに図書の入替や内容の見直しの作業を行った。 セット貸出回数:9回 利用学校数:6校	学校支援図書セットについて、小学校や義務教育学校(前期課程)へ活用を呼びかける。また、次年度に向け、図書の入替や内容の見直しを検討する。	会津図書館	会津図書館 小学校 義務教育学校
	しかけ絵本・布絵本等の充実	読書へのきっかけづくりとして、しかけ絵本や布絵本等の充実を図ります。	しかけ絵本について、積極的な購入と寄贈受入を図った。 購入冊数:16冊 寄贈等冊数:8冊	しかけ絵本や布絵本等について、積極的な購入を図る。	会津図書館	会津図書館
	「中高生へのおすすめ本」の展示	中高生の読書意欲を喚起するため、会津図書館内ティーンズコーナーで中高生向けのおすすめ本の展示を行います。	ティーンズコーナーの展示用書架においてテーマ展示を行うほか、中高生にも読みやすい名作文学を集めた「名作を読む」コーナーや中高生に人気の5分シリーズを集めた「5分で読書」コーナーを引き続き設置した。	ティーンズコーナーの展示用書架においてテーマ展示を行っていく。	会津図書館	会津図書館
	「おためしYA」コーナーの設置	小学生から中高生への読書習慣の継続を目的に、こどもとしゃかん内に、小学校高学年から読めるティーンズ図書のコーナーを設置します。	小学校高学年から読めるティーンズ図書15冊程度とティーンズコーナーのチラシを置いた「おためしYA」コーナーをこどもとしゃかん内に引き続き設置した。	継続して「おためしYA」コーナーにティーンズ図書を排架することで、小学校高学年から継続した読書活動を促し、中高生の読書意欲を喚起していく。	会津図書館	会津図書館
	展示スペースを活用した本の紹介	展示スペースを活用して本の紹介を行い、新しい本と出会うきっかけを作ります。	あかべえ書架、こどもとしゃかんの各所において、季節や時事に合わせた本の展示を行った。	あかべえ書架、こどもとしゃかんの各所において、季節や時事に合わせた本の展示を行う。	会津図書館	会津図書館
	子どもに親しまれる環境づくり	書架の飾り付けや案内サインにより、子どもに親しまれる環境をつくります。	季節に合わせた書架の飾り付けを行うほか、夏休み期間中におすすめの本を書いてもらい、こどもとしゃかん内の円柱に貼ってもらう「みんなであさがおを咲かせよう!」の取り組みを行うなど、子どもに親しまれる環境づくりを行った。	季節に合わせた書架の飾り付けを行うほか、子どもにもわかりやすい掲示や参加してもらう展示を行う。	会津図書館	会津図書館
	読書相談や調べものに関する調査・情報提供(レファレンスサービス)	子どもの学習意欲の支援のため、読書相談に応じ、調査や情報提供を行います。	こどもとしゃかんや一般図書フロアのレファレンスカウンターにおいて、目的の本や調査したい事柄を調べるための支援、情報提供を行った。 レファレンス件数:こどもとしゃかん 645件	こどもとしゃかんや一般図書フロアのレファレンスカウンターにおいて、目的の本や調査したい事柄を調べるための支援、情報提供を行う。	会津図書館	会津図書館
	公民館図書室の環境整備支援	会津図書館奉仕員が巡回訪問し、公民館図書室の整備に向けた指導・助言を行います。	5月に各公民館へ照会し、6~10月に巡回訪問を希望する公民館に会津図書館奉仕員と職員が伺い、公民館図書室の整備について助言を行った。 訪問した公民館数:9館	巡回訪問を希望する公民館に会津図書館奉仕員と職員が伺い、公民館図書室の整備について助言を行っていく。	会津図書館	会津図書館 公民館
	移動図書館(あいづね号)の運行	遠隔地の小学校や県立会津支援学校及び県立聴覚支援学校会津校へ月1回移動図書館を運行して児童生徒に図書を貸出することにより、読書の機会を提供します。	学校と連携し、移動図書館のスムーズな運行に努め、読書機会を提供した。また、さわる絵本や誰にでもわかりやすく読める本(LLブック)を購入するなど、図書の充実を図った。 運行した学校数:8校 (小学校5校、義務教育学校(前期課程)1校、特別支援学校2校) 貸出冊数:5,410冊	学校と連携し、移動図書館のスムーズな運行に努めて読書機会を提供していく。引き続き、さわる絵本や誰にでもわかりやすく読める本(LLブック)を購入し、多様な子どもの読書環境の整備・充実を図る。	会津図書館	会津図書館 小学校 義務教育学校 特別支援学校 ほか
	支援活動の受入	本の寄贈やボランティア活動などの支援を積極的に受け入れることにより、子どもの読書環境の向上を図ります。	引き続き、団体から話があった場合には、調べ学習の図書や大型絵本などを寄贈いただき、児童図書の充実を図った。 寄贈団体:3団体 寄贈冊数:93冊(190,738円相当)	引き続き、団体から話があった場合には、調べ学習の図書や大型絵本などを寄贈いただき、児童図書の充実を図る。	会津図書館	民間団体 個人 ボランティア ほか
	学校図書館支援員と会津図書館奉仕員との相談体制の充実	定期的な連絡会の開催を通して、学校図書館の環境づくりを推進します。 また、会津図書館奉仕員から、学校図書館の整備に関し、専門的な見地からの指導・助言を行います。	定期的に連絡会を開催し、学校図書館支援員からの反省等を受け、学校図書館の整備に関して会津図書館奉仕員から指導助言を行った。情報提供として、学校支援図書セットや図書資料の利用について依頼をお願いしたところ、利用回数が増加した。 開催回数:4回	引き続き、連絡会の開催を通して学校図書館の環境づくりを推進していく。また、学校図書館の整備に関し、専門的な見地からの指導・助言を行っていく。	会津図書館	会津図書館 学校教育課
	ボランティアへの読み聞かせ研修会等の機会提供	国・県等が主催する研修会等について、ボランティア団体等への情報提供を行います。	子ども読書活動支援ボランティア等に対し、県教育委員会主催の「読書活動支援者育成事業会津地区研修会」の案内を送付し、情報提供を行った。	子ども読書活動支援ボランティア等に対し、研修会等の情報提供を行っていく。	会津図書館	会津図書館 読み聞かせボランティア
	会津図書館と公民館図書室の図書の相互貸借	会津図書館と公民館で所蔵する図書について相互に貸し借りをすることにより、図書の貸出・返却の利便性の向上を図ります。	会津図書館と公民館において、自館が所蔵していない図書の貸し借りを積極的に行った。 相互貸借冊数:図書館から各公民館179冊 各公民館から図書館358冊	会津図書館と公民館において、自館が所蔵していない図書の貸し借りを積極的に行う。	会津図書館	会津図書館 公民館
地域で活動するボランティア育成のための「読み聞かせ講座」の開催	子どもに対する読み聞かせの大切さや楽しみ方及び読み聞かせの技術について学習する機会を提供し、地域で活動するボランティアの育成を図ります。 (対象:18歳以上の市民)	地域において読み聞かせを実施できるボランティアの育成のため、子ども園や保育所、小学校の保護者や市民を対象に受講者を募り、「読み聞かせ講座」を開催した。 開催日:9月4日(金) 受講者数:9名	保護者や市民へ「読み聞かせ講座」受講を働きかけ、地域において読み聞かせを実施できるボランティアを育成していく。	会津図書館	会津図書館 読み聞かせボランティア	

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和7年度実施報告書

基本方針2 読書環境の整備・充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体
2 図書館・公民館等の整備・充実	公民館での取組					
	展示スペースを活用した本の紹介	展示スペースを活用して本の紹介を行い、新しい本と出会うきっかけを作ります。	来館者の目に留まりやすい新刊本の配置と、季節やライフイベントを感じる展示スペースの設置等、興味関心をひく図書室の環境づくりに努めた。	次年度も引き続き取り組みを実施し、利用促進と環境整備に努めていく。	北公民館	公民館
			新刊本やおすすめの本などを展示する特設コーナーを設置し、利用促進を図った。	今後も、新刊本やおすすめの本などを展示する特設コーナーを設置する。	南公民館	
			新刊本やおすすめの本を展示した特設コーナーをカウンター付近に設置し、利用者の方に教えていただいたおすすめにポップをつけ展示を実施した。また、図書室の見やすい場所に展示スペースを設け、子ども向けのおすすめの本を選定し、掲示することで読書意欲の向上に取り組んだ。	新刊本やおすすめの本を展示した特設コーナーをカウンター付近に引き続き設置し、おすすめの本の紹介を実施する。また、図書室の見やすい場所に展示スペースを設け、子ども向けのおすすめの本を選定し、掲示することで読書意欲の向上に努める。	一箕公民館	
			会津図書館から配本があった時に、チラシを作成して展示し、利用促進につなげた。	次年度も引き続き実施し、利用促進につなげていく。	東公民館	
			新刊コーナーを設け、見やすい展示に努めた。	今後も取組を実施し、利用促進に努めていく。	大戸公民館	
			公民館誌『湊のくに』にて積極的に新刊本を紹介し、新刊本の特設コーナーを一番手前に設置することにより、新しい本との出会いを創出した。	次年度も引き続き選びやすい配架に努める。	湊公民館	
			大人、子どもそれぞれにお勧め図書を選定し、図書室の見やすい場所に掲示することで、読書意欲の向上に努めた。	利用の最も多い読み物関係は、選びやすい排架にこだわり、定期的におすすめの図書の掲示に努める。	北会津公民館	
			図書室入り口に新刊コーナーやおすすめコーナーなどを継続設置し、利用者の興味関心を引く工夫を行い、図書室の利用促進を図った。	次年度も図書室入り口に新刊コーナーやおすすめコーナーなどを継続設置し、興味を持ってもらえるよう工夫し、利用促進に努める。	河東公民館	
	子どもに親しまれる環境づくり	書架の飾り付けや案内サインにより、子どもに親しまれる環境をつくりまします。	絵本や児童書を子どもの目線に合わせて低い位置に展示し、本を選ぶ際に手に取りやすい環境づくりを行った。	今後も、絵本や児童書を子どもの目線に合わせて低い位置に展示し、本を選ぶ際に手に取りやすい環境づくりを行う。	南公民館	公民館
絵本や児童書などを子どもの目に止まりやすい低い位置に展示するなど、小さな子どもでも本を選びやすい環境の整備に努めた。また、キッズスペースの設置を継続し、親子での利用促進を図った。			絵本や児童書などを子どもの目に止まりやすい低い位置に展示するなど、小さな子どもでも本を選びやすい環境の整備に努める。また、キッズスペースの設置を継続し、親子での利用促進を引き続き図っていく。	一箕公民館		
絵本、児童書を低い位置に展示し、子どもの手に止まりやすい環境整備に努めた。			今後も、子どもがより利用しやすい環境整備に努めていく。	大戸公民館		
今年度も図書の排架を整理し、わかりやすい案内表示を実施した。			次年度も継続し小さな子どもでも本を選びやすい環境の整備に努める。	湊公民館		
書架を子どもの見やすい高さにし、排架も余裕をもたせるなど、本を選びやすい環境の整備に努めた。子どもたちに人気のシリーズについては、目につきやすい場所に排架するなど配置の工夫に努める。			今までの取組に加え、排架の際に本の高さを揃えることで、本の選びやすさに配慮するなど、子どもでも本を選びやすい環境の整備に努める。	北会津公民館		
案内サインを点検し、子どもが興味を引く飾りつけや本の展示などを工夫し、継続した良好な環境保持に努めた。			次年度も案内サインを点検し、子どもが興味を引く飾りつけや本の展示などを工夫し、継続した良好な環境保持に努める。	河東公民館		
会津図書館と公民館図書室の図書相互貸借(再掲)	会津図書館と公民館で所蔵する図書について相互に貸し借りすることにより、図書の貸出・返却の利便性の向上を図ります。	公民館図書室に所蔵のない本について利用者にリクエスト制度を紹介し、他館からの図書の貸出・返却の利便性の向上を図った。	今後も、リクエスト制度を紹介し、他館からの図書の貸し出し・返却の利便性の向上を図り、利用促進につなげていく。	公民館	公民館 会津図書館	
保育所・認定こども園・幼稚園等での取組						
絵本コーナーの整備・充実	各保育室に絵本コーナーを設置し、毎年購入を行うことにより、多様な絵本に触れる機会や環境を作ります。	多様なジャンル(新刊・大型絵本・大型図鑑・会津の昔話絵本等)の絵本と触れる環境・機会を用意した。 ・子ども達がわかりやすく片しやすい表示・分類・配置にした。 ・絵本の定期的な入替えと購入・補充、修繕と処分をした。 ・保護者向けの本(育児書・料理本等)・季節や興味関心のある本・行事関連本を設置した。 ・保育中に活用した絵本は、子どもも保護者もよく見える所に置き、手に取っていつでも見られるようにした。 ・園の絵本コーナーは定期的に図書整理の時間を設け、破損した絵本の修繕をして環境を整え、クラスで活用しやすくしてきた。	・継続して、各保育室に絵本コーナーを常時設置し、多様なジャンル(新刊・大型絵本・大型図鑑・会津の昔話絵本等)の絵本と触れる環境・機会を用意する。 ・季節・行事に合わせて絵本を入替え、子どもの興味・関心を高める。 ・0～6歳と低年齢層が活用するため、絵本や図鑑が痛むスピードも速く、買い替えや種類の増冊も検討する。 ・破損した本の修繕を行い、大切に扱う気持ち・習慣も育てる。 ・保護者向けの本も少しずつ増やす。	子ども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか	

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和7年度実施報告書

基本方針2 読書環境の整備・充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体
3 保育所・認定こども園・幼稚園等における読書環境の整備・充実	子育て支援事業としての絵本コーナーの設置と充実	子育て支援事業の利用者(未就園児とその保護者)向けの絵本のコーナーを設置し、様々な本に触れる機会を提供します。	・子ども向け・保護者向け(育児書・料理本等)のコーナーを設け、定期的に入替え、貸出を勧めた。 ・椅子やソファ等を設置し、落ち着いてゆったりと読める環境を整備してきた。	・継続して、貸出・読み聞かせ・お薦め本の掲示をし、子育て支援利用者(児)への貸出絵本の充実を図る。 ・保護者の、絵本との向き合い方についてのプログラムを取り入れていく。 ・未就園児向けの絵本(ハードタイプ絵本・布絵本・音の鳴る絵本等)を用意し、絵本の読み聞かせを定期的に行う。 ・利用者からの質問(すぐ飽きてしまう、うまく読めない)等について、読み聞かせ時間を多めに取り入れたり、コツや実践する場を検討する。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか
	各絵本コーナーの環境整備	ゆったりと読書活動ができるように、絵本コーナーに椅子を設けるなど、落ち着いた雰囲気づくりに取り組みます。	・落ち着いた環境に整えた(パーテーション・畳・ソファー・マット・テーブル・椅子・コーナー等の活用)。 ・絵本の紹介文やポップの掲示を工夫し、興味を高めた。 ・子ども達が探しやすい、片付けしやすい環境を整えた。(色分けシールを活用し、50音順に仕分けがしやすいようにした) ・子ども達が手に取りやすい書棚の高さや配置・冊数・ジャンルの分類等に配慮した。	・継続して、色別シールや番号を付け、子どもたちが探しやすいようにしたり、片付けやすい環境作りをする。 ・絵本の紹介文を掲示し、絵本への興味を高め、貸出を促進する。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか
	職員研修会の開催	職員研修会を開催し、読み聞かせや読書活動の重要性への理解を深めます。	・研修やクラス会議等を通して、読み聞かせの手法や絵本内容の精査・お話の大切さ等を学び、スキルアップに活用し職員間で共通理解をした。 ・年齢ごとに読んでほしい絵本のリストを参考に、クラスの絵本を選ぶように勧めた。	・お薦め絵本の情報交換・素話等から、想像力を育てる研修を取り入れる。 ・継続して、県団体の研修(絵本を題材とした研修)に参加し、園内研修を実施する。 ・読み聞かせの実演や手法・絵本内容の精査等を学び、スキルアップと共有、保護者研修等への活用も検討する。 ・パネルシアターやエプロンシアター等の実演を増やし、職員の表現力を高め、読み聞かせの大切さを再認識する。 ・園内研修が未実施なので、検討する。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか
4 学校図書館の整備・充実	学校での取組					
	学校図書館の蔵書の充実・整備	学校図書館図書標準未達成の学校について、蔵書の充実を図ります。 また、蔵書の除籍(廃棄)や図書の購入を適正に行います。	学校図書館図書標準蔵書達成している学校は、例年通り学級数に応じ図書購入費用を配当するが、未達成の学校は、購入費用を重点的に配分した。 また、年度末に蔵書数調べを実施し、各校の蔵書数や廃棄状況等を把握した。 蔵書の除籍(廃棄)や図書の購入について、図書館担当職員が、学校図書館支援員との連携を図りながら、年間を通じて計画的に進めるように各市立学校に周知した。大量の除籍の場合は学校施設給食課と連携し、図書の入替を進めた。	今年度末の標準冊数達成状況や不足冊数等を把握した上で、次年度当初に各校へ配分の通知をし、標準冊数の達成を促し、各校の意識を高めていく。 蔵書の除籍(廃棄)を適正に行うよう通知するとともに、学級数の増減に配慮して、本の入れ替えを行うよう指導していく。	学校施設給食課 学校教育課	学校施設給食課 小学校・中学校 義務教育学校 会津図書館 学校図書館ボランティア
	学校図書館及び学級文庫の整備・充実	児童生徒が活用しやすい学校図書館及び学級文庫を目指し、施設の利用環境を整えます。	学校図書館支援員への依頼シートの活用などを促し、教員と学校図書館担当者や学校図書館支援員が連携して一層の整備・充実を図った。	特に中学校においては日常的に目にする学級文庫が充実するよう定期的な図書の入れ替えを促していく。	学校教育課	学校教育課 小学校・中学校 義務教育学校 会津図書館
	「心の居場所」としての学校図書館の整備と活用	学校図書館が「心の居場所」としての機能を果たせるように、みんなが「落ち着いて過ごせる場所」になるための整備と活用方法の工夫を図ります。	休み時間等も含めた全ての教育活動を通して、児童生徒が主体的に読書に親しんだり、静かに心を休めたりできる学校図書館づくりが進んだ。図書館担当職員と図書館支援員が連携して落ち着いた環境作り、温かい声かけが継続するよう呼びかけた。	特に学校図書館支援員が勤務する日は、多くの児童生徒にとって過ごしやすいうち場となっている。学校図書館支援員の勤務日以外でも過ごしやすいうち場となるよう、学校の職員やボランティアなどとの連携を促していく。	学校教育課	学校教育課 小学校 中学校 義務教育学校
	学校図書館ボランティアの養成(学校図書館ボランティアとの協働)	会津図書館において、学校図書館に必要な基礎的な知識及び技術を養成する「学校図書館ボランティア養成講座」を開催します。 また、学校においては、上記講座で学んだボランティアと協働し、学校図書館の整備・充実を図ります。	全ての市立学校と地区公民館へ受講希望を募り、学校図書館ボランティアのための基礎的な知識を習得するための「学校図書館ボランティア養成講座」を6月に開催した。 申込者数:9名 参加校数・公民館数 :8校(小学校:6校、中学校:2校)、公民館0館	全ての市立学校と地区公民館へ受講希望を募り、学校図書館ボランティアのための基礎的な内容を中心に、「学校図書館ボランティア養成講座」を開催していく。	会津図書館	会津図書館 学校教育課 小学校 中学校 義務教育学校
	学校図書館支援員の配置	教育委員会(学校教育課)は、市内全小中学校へ学校図書館支援員を配置し、読書に親しむ児童生徒の育成や図書館教育支援(授業で活用する図書整備や情報提供等)を行います。 また、小・中学校では、学校図書館支援員と連携し、学校図書館の整備・充実を図ります。 併せて、学校図書館支援員の配置拡充を図ります。	定期的な連絡会における学校図書館支援員相互の情報交換や、会津図書館奉仕員からの指導・助言、巡回訪問等を活かした環境整備等を継続して行った。学校の図書館経営方針等について、教員と学校図書館支援員が共有する機会を十分に確保し、全校体制としての読書推進となるよう指導助言した。	ボランティアの活動が進んできた学校もある。今後も学校図書館ボランティア養成講座の周知を行うなどして、ボランティアとの協働を促進していく。 定期的な連絡会においては、学校図書館支援員や会津図書館奉仕員と有益な情報交換ができています。学校に対しては、学校図書館支援員への依頼シートの活用を通して、学校との一層の連携を促していく。	学校教育課	学校教育課 小学校 中学校 義務教育学校

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和7年度実施報告書

基本方針2 読書環境の整備・充実

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体
4 学校図書館の整備・充実	会津図書館との連携による学校図書館の整備	会津図書館奉仕員の小・中学校図書館巡回訪問を活用し、より良い学校図書館の環境づくりを進めます。	巡回訪問や会津図書館奉仕員との連絡会により、会津図書館奉仕員と学校図書館支援員との連携強化を図り、よりよい整備につなげた。 学校支援校は2校で、小金井小学校へ2回訪問し、図書ラベル貼替、排架変更、廃棄、図書整理を行い、次年度も継続する。若松第四中学校に3回訪問し、排架変更など実施、終了した。また、要望のあった学校に対して学校図書館の環境整備の支援など訪問指導を行った。 小学校(前期)4校(延べ5回)／全19校 中学校(後期)4校(延べ7回)／全11校 会津支援学校から整備の依頼があり、図書修理やブックフィルムのかけ方の指導を行った。 1回	引き続き巡回訪問や連絡会等で連携強化を図っていく。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校 会津図書館
	会津図書館奉仕員と学校図書館支援員との相談体制の充実(再掲)	定期的な連絡会の開催を通して、学校図書館の環境づくりを推進します。 また、会津図書館奉仕員から、学校図書館の整備に関し、専門的な見地からの指導・助言を行います。	定期的な振り返りの会において、学校図書館支援員の活動や悩み等に対して、会津図書館奉仕員からの指導助言を受ける場を設定した。各学校に対して会津図書館奉仕員へ随時相談できることを周知した。	引き続き巡回訪問や連絡会等で連携強化を図っていく。	学校教育課	
	「読み聞かせ講座」受講の働きかけ	保護者や地域の方に「読み聞かせ講座」受講を働きかけ、児童生徒の読書活動への参加を促します。	各市立学校を通じて、保護者に読み聞かせボランティアへの理解や協力を図り、「読み聞かせ講座」の受講を促した。また、「読み聞かせ講座」未受講の読み聞かせボランティアに対して積極的に紹介するなどして、受講を促した。	保護者や地域から読み聞かせボランティアを募って実施している学校がある。学校を通じて「読み聞かせ講座」の周知を引き続き行っていく。	学校教育課	学校教育課 会津図書館
	支援を必要とする子どもへの取組					
5 支援を必要とする子どもの読書環境の整備・充実	体験を伴う図書の充実	しかけ絵本や布絵本等の触る感覚を楽しむ絵本の充実を図ります。	しかけ絵本や布絵本等について、積極的な購入に努める。しかけ絵本について、積極的な購入と寄贈受入を図った。 購入冊数:16冊 寄贈等冊数:8冊	しかけ絵本や布絵本等について、積極的な購入に努める。	会津図書館	会津図書館
	様々な言語で書かれた図書の充実	点字図書や録音図書、外国語で書かれた本などの充実を図ります。	外国語で書かれた本の積極的な購入を図った。点字図書については、適した図書の新規の出版がなかった。 点字図書:0冊 外国語で書かれた図書:12冊(すべて英語)	点字図書や録音図書、外国語で書かれた本の積極的な購入に努める。	会津図書館	会津図書館
	マルチメディアデジター図書の導入	視覚障がいや学習障がい、発達障がい等のある子どもも利用できるよう、マルチメディアデジター図書の導入を図ります。	伊藤忠財団より寄贈のあった「わいわい文庫」の登録を行った。 受入点数:4点	引き続きマルチメディアデジター図書を受け入れし、図書館資料として登録を行っていく。	会津図書館	会津図書館
	ユニバーサルブックコーナーの設置・充実	さわる絵本や聞く絵本、誰にでもわかりやすく読める本を集めた「ユニバーサルブックコーナー」を設け、図書の充実を図ります。	対象の図書を購入・受け入れし、ユニバーサルブックコーナーの充実に努めた。 大活字図書:6冊(3セット) LLブック:7冊	引き続き、ユニバーサルブックコーナーの充実に努めていく。	会津図書館	会津図書館
	移動図書館(あいづね号)の運行(再掲)	遠隔地の小学校や特別支援学校へ月1回移動図書館を運行して児童生徒に図書を貸出することにより、読書の機会を提供します。	学校と連携し、移動図書館のスムーズな運行に努め、読書機会を提供した。また、さわる絵本や誰にでもわかりやすく読める本(LLブック)を購入するなど、図書の充実を図った。 運行した学校数:8校 (小学校5校、義務教育学校(前期課程)1校、特別支援学校2校) 貸出冊数:5,410冊	学校と連携し、移動図書館のスムーズな運行に努めて読書機会を提供していく。引き続き、さわる絵本や誰にでもわかりやすく読める本(LLブック)を購入し、多様な子どもの読書環境の整備・充実を図る。	会津図書館	会津図書館 小学校 義務教育学校 特別支援学校 ほか
	外国語による利用案内の作成	日本語以外を母国語とする子どもに向けた会津図書館の利用案内を作成します。	英語版の子ども向け利用案内について、継続して館内で配付を行った。	引き続き、英語版の子ども向け利用案内をこどもとしょかん内で配付していく。	会津図書館	会津図書館 国際交流関係団体
	読書に集中できる環境づくり	保育室や園内の一角を囲うなど、落ち着いた雰囲気の中で読書活動ができるよう環境づくりに取り組みます。	・個々の個性や特性を把握し、支援内容や方法を検討・共有した。(クールダウンスペースの確保、利用時間の個別化、視覚・聴覚の情報制限等) ・状況により、抱っこ等の触れ合いを通したり、個別や小グループでの対応や、補助職員が付き集団での読み聞かせに参加する等、参加できるよう配慮した。 ・興味・関心のある絵本や図鑑は定位置に配置し、いつでも見られるようにした。 ・聴覚支援児のために手話の絵本・触覚絵本を購入し、在園児と共に活用できるようにした。	継続して、好みのポスターやカードをラミネート加工して丈夫にし、落ち着ける空間作りをする。 ・五感で楽しめる絵本を用意し、いつでも絵本を手に取り、好みの絵本を楽しめる環境を継続する。 ・継続して、抱っこ等の触れ合いを通したり、個別や小グループでの対応や、補助職員が付き集団での読み聞かせに参加する等、落ち着いて参加できるよう配慮する。	こども保育課	保育所 認定こども園 幼稚園 ほか
	障がいのある子どもに対する「読み聞かせ」等の実施に向けた人材育成	障がい児通所施設等での「読み聞かせ」や「絵本相談会」の実施に向けて、職員向けの研修の機会を設けます。	関係機関・団体主催による読み聞かせ研修等がなかったため、受講することができなかった。	引き続き、関係機関・団体主催の読み聞かせ研修等を受講し、職員のスキルアップを図っていく。	会津図書館	会津図書館

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和7年度実施報告書

基本方針3 読書活動についての理解の促進

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体
1 広報・啓発	広報紙等による広報・啓発					
	広報紙の発行・配付	「こどもとしょかんだより」「図書館だより」「移動図書館だより」の定期的な発行・配付により、図書館のイベント、新刊図書・おすすめの本等を広報します。	「こどもとしょかんだより」と「図書館だより」を4・7・10・1月に、「移動図書館だより」を7・11・3月に発行し、図書館のイベントや新刊等の広報を行った。(再掲)	「こどもとしょかんだより」「図書館だより」「移動図書館だより」を定期的に発行し、図書館のイベントや新刊等を広報していく。	会津図書館	会津図書館
		各「公民館だより」の定期的な発行・配布により、新刊図書・おすすめの本等を広報します。	高野・町北地区に配布している広報紙「北公民館だより」に図書コーナーの紹介や新刊情報を掲載し、地域住民の利用促進を図った。 今年度は駐車場の工事のお知らせを優先したため、スペースがなく、掲載できなかった。	今後も「北公民館だより」に新刊案内や図書コーナーの情報を掲載し、利用促進を図っていく。 南公民館だより「南風」に利用案内等の掲載を行う。	北公民館 南公民館	公民館
			一箕地区内への「公民館だより」の回覧及び館内掲示・配布、一箕地区小中学校への「図書室だより(小学生版・中学生版)」の配布により公民館図書室の紹介や新刊本、おすすめの本等の紹介を実施した。 また、「読書ノート」「読書カード」及びしおりを作成し、利用者の読書活動をより豊かになるよう配付した。	引き続き、一箕地区内への「公民館だより」及び「図書室だより」を発行し、公民館図書室の紹介や新刊本、おすすめの本等の情報提供に努める。 また、「読書ノート」、「読書カード」及びしおりを作成し、利用者の読書活動がより豊かになるよう引き続き配布を行う。	一箕公民館	
			大戸公民館報「大戸岳」に、図書コーナーの紹介や、新刊本の案内を掲載した。	今後も新刊情報掲載を継続し、利用促進を図っていく。	大戸公民館	
			月1回発行の公民館誌『湊のくに』にて積極的に新刊本を紹介し、市民の方の興味を引くよう工夫を凝らした。	随時、新刊本案内を掲載し、今後も継続した利用促進に努める。	湊公民館	
			公民館だより「びかりん通信」を活用し、地域住民の利用促進を図った。	継続した情報提供を行い利用促進に努める。	北会津公民館	
			年4回発行の河東公民館だより「河公だより」に新刊案内を掲載し、地域住民の利用促進を図った。	次年度も年4回発行予定の河東公民館だより「河公だより」に新刊案内を掲載するなど、地域住民の利用促進を図る。	河東公民館	
	読書関連事業の周知	関係機関が障がい児向けに行っている読書イベント等について、障がい児支援施設へ周知を図ります。	関係機関からの情報はなかったため、障がい児支援施設への広報活動はなかった。	障がい児支援施設等に対し、読書イベント等の情報を適宜周知していく。	子ども家庭課	
	新小学1年生に対する図書案内の配付	就学時前健診時の家庭教育講座を通じて図書館の利用案内を配布し、新小学1年生の保護者に対し図書館の利用や「家読」について広報します。	家庭教育講座において、保護者に対し、図書館の利用や「家読」についての案内を配布いただいた。	家庭教育講座において、保護者に対する図書館の利用や「家読」についての案内を配布いただく。	会津図書館	会津図書館 学校教育課
	ホームページやSNSによる情報発信	会津図書館ホームページやツイッターにおいて、図書館のイベントや展示等の情報、公民館図書室の情報を発信します。	会津図書館のイベントや展示、ブックリストや広報紙の情報をホームページやXで発信した。また、公民館図書室の配本リストを作成し、会津図書館のホームページで公開するなど情報の発信を行った。	引き続き、会津図書館のイベントや展示、ブックリストや広報紙の情報をホームページやX、市LINEも活用し発信する。また、各公民館と連携し、公民館図書室の情報もあわせ発信していく。	会津図書館	会津図書館 公民館
	「家読(うちどく)」の広報啓発	「家読のススメ」のチラシ発行や、図書館だより等へ「家読」の記事やおすすめの本を掲載することで、「家読」の意義や楽しさについて啓発を図ります。	3月に「家読のススメ」第13号を発行し、市内小学校・義務教育学校(前期課程)・会津支援学校・聴覚支援学校会津校、障がい児通所施設へ配布し、あわせて、こどもとしょかん内「家読のススメ」コーナーにて紹介絵本を展示した。	次年度は「家読のススメ」の発行時期を3月から秋頃に変更し、引き続き、家読の啓発を図っていく。	会津図書館	会津図書館
	思考力や表現力を養う読書活動の推進(再掲)	ブックトークやビブリオバトル、図書館を使った調べる学習等、思考力や表現力を養う読書活動を推進します。	「ブックトーク」「ビブリオバトル」「図書館を使った調べる学習」等の読書活動に関わる取組の文書について、積極的な活用を促す対内文を添付するとともに、学校教育課だより等で周知した。	会津図書館等が開催する思考力や表現力を養う読書活動に積極的に取り組むよう周知するとともに、校内での思考力や表現力を養う読書活動も推進していく。	学校教育課	小学校・中学校 義務教育学校 会津図書館
			ビブリオバトルへの中高生の参加を促す広報について、学校と連携して取り組んだ。	引き続きビブリオバトルへの中高生の参加を促す広報について、イベント趣旨が伝わるよう留意しながら、学校と連携して取り組んでいく。	会津図書館	
園だよりやクラスだよりの広報	在園児や子育て支援事業利用の保護者に向けて定期的にお便りを発行し、絵本の紹介や、読み聞かせの重要性を伝えて読書活動を推進します。	・本の内容と共に家庭でのエピソードや園での読み聞かせの様子(写真)をおたよりに掲載し、発行した。 ・紙媒体だけでなくICT活用による各種おたより(園だより・各クラスだより・絵本だより・支援情報誌)を発行した。 ・絵本(人気のある絵本・年齢に合う絵本・保育士のお薦め絵本・親子で楽しめる絵本等)を紹介し、読み聞かせの有効性(親子の大切なコミュニケーション等)を伝えた。 ・絵本から展開した遊びや活動を紹介し、絵本の取入れ方や読み聞かせの楽しみ方を伝えた。 ・読み聞かせや絵本の悩み等についての質問を受け付け、回答をおたよりに掲載した。	・継続して、園での読み聞かせの様子等を掲載した各種おたよりや支援情報誌等を、紙媒体やICT活用(アプリ・ホームページ・インスタグラム等)により発行・発信する。 ・継続して、各種の絵本(人気絵本・年齢に合う絵本・保育士のお薦め絵本・親子で楽しめる絵本等)を紹介する。 ・絵本から展開した遊びを紹介し、絵本の取入れ方や読み聞かせの重要性等を伝える。 ・絵本の魅力や子ども達の様子を保護者へ伝えるために資料や写真等を使い、伝達方法を工夫する。 ・ICT活用の広報は未実施なので、検討する。	子ども保育課	保育所 認定子ども園 幼稚園 ほか	

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)令和7年度実施報告書

基本方針3 読書活動についての理解の促進

	具体的な取組	事業概要	今年度の取組	今後の方向性 (課題解決に向けた取組み・改善策等)	担当課	関係主体
1 広報・啓発	専門的知識を持った職員や講師による読書活動の大切さの広報・啓発	保護者説明会や子育てセミナー等で、保護者に対し、家庭における読書活動の大切さを伝えます。	・家庭におけるメディアコントロールの大切さとノーメディアデーの過ごし方等を目につく所に掲示して周知し、積極的な絵本の貸出やコミュニケーションツールとして絵本の活用を薦めた。 ・新聞記事や保育専門誌等の掲示をした。	・継続して、家庭におけるメディアコントロールの大切さとノーメディアデーの過ごし方等を提案し、積極的な絵本の貸出や、親子時間の使い方・コミュニケーションツールとして絵本の活用を薦める。 ・保護者の集まる時に、読み聞かせの有効性(親子のコミュニケーションの大切さ・乳幼児期の子どもの成長への影響等)を伝える。 ・未実施の場合は、検討する。	子ども保育課	保育所 認定子ども園 幼稚園 ほか
	「メディアコントロール週間」の実施(再掲)	市立学校において、中学校区ごとに「メディアコントロール週間」を実施し、減らしたメディアの時間を活用して、家庭で読書に親しむ「家読(うちどく)」を奨励します。	小中連携推進会議等を通じて、各学校区としての「メディアコントロール週間」などにおける「家読」の一層の推進を図るよう促した。また、学校訪問や学校図書館支援員連絡会において情報を収集し、学校教育課だより等を通じて好事例を周知した。	引き続き、メディアコントロール週間において、家読を推奨していく。	学校教育課	小学校 中学校 義務教育学校
	「図書館を使った調べる学習コンクール」作品の展示	「会津図書館を使った調べる学習コンクール」受賞作品の複製を、年に2回(7～9月、1月)会津図書館内の「こどもとしゃかん」で展示し、図書館の資料を活用した「調べる学習」の取組を広報・周知します。	7～9月に「こどもとしゃかん」にて、前年度の「会津図書館を使った調べる学習コンクール」受賞作品及び全国コンクール受賞作品の複製の展示を行った。また、当年度受賞作品複製の展示を1月に行い、全国コンクールの結果についても掲示を行った。	次年度も7～9月に「こどもとしゃかん」にて、前年度の「会津図書館を使った調べる学習コンクール」受賞作品及び全国コンクール受賞作品の複製の展示を行う。また、全国コンクールの結果が発表される1月に、当年度受賞作品の複製を展示することで、取組を周知していく。	会津図書館	会津図書館 小学校 義務教育学校
	「こどもの読書週間」(4月23日～5月12日)関連イベントの開催					
	「たのしい春のおはなし会」の開催	「こども読書週間」行事として、「たのしい春のおはなし会」を開催することで「こどもの読書週間」を周知し、子どもの読書活動についての理解の促進を図ります。	「こどもの読書週間行事」として、4月に「たのしい春のおはなし会」を開催した。 開催日:4月27日(日) 参加人数:35名(子ども21名、保護者等14名)	引き続き、4月に「たのしい春のおはなし会」を開催することで、本を読むことの楽しさを伝え、読書活動を促進する。	会津図書館	会津図書館

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)
令和7年度指標(数値目標)実績値

	項目	現況値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)	実績値 (令和7年度)	目標値 (令和7年度)	備考	担当課
基本方針 1	「0歳からの絵本スタート」の実施割合	61%	72%	—	70%	会津図書館アンケート結果による	会津図書館
	「読み聞かせ」の実施割合 年中園児保護者	87%	90%	—	95%	会津図書館アンケート結果による	会津図書館
	「家読(うちどく)」の実施割合 小学2年生保護者	47%	57%	—	60%	会津図書館アンケート結果による	会津図書館
	「家読(うちどく)」の実施割合 中学2年生保護者	26%	29%	—	40%	会津図書館アンケート結果による	会津図書館
	読書(読み聞かせ)をした家庭の割合 (障がいのある子どもの家庭において)	32%	50%	—	60%	会津図書館アンケート結果による	会津図書館
	こども(18歳まで)の登録者割合	49.9%	54.7%	55.9%	52%	会津若松市のこどもの登録者数/人口	会津図書館
	児童書の貸出冊数	161,261冊	127,564冊	131,366冊	170,000冊	会津図書館における貸出冊数	会津図書館
	中高生への貸出冊数	15,748冊	10,330冊	8,947冊	20,000冊	会津図書館における貸出冊数	会津図書館
	こども(18歳まで)の年間利用人数	722人	396人	314人	930人	地区公民館及び神指分館においての合計	公民館
	放課後子ども教室事業で 「読み聞かせ」等を取り入れた回数	24回	8回	6回	35回	地区公民館及び神指分館においての合計	公民館
	小中学生の1か月間の平均読書冊数	小学生 9.7冊 中学生 2.5冊	小学生 13.3冊 中学生 2.4冊	小学生 12.2冊 中学生 2.2冊	小学生 14.0冊 中学生 4.2冊	市教育委員会資料による (義務教育学校前期課程を小学生、義務教育学校後期課程を中学生に含む)	学校教育課

あいづっこ読書活動推進計画(第三次会津若松市子ども読書活動推進計画)
令和7年度指標(数値目標)実績値

	項目	現況値 (令和元年度)	実績値 (令和6年度)	実績値 (令和7年度)	目標値 (令和7年度)	備考	担当課
基本方針2	マルチメディアデジター図書及び再生機器の導入	機器 0台 図書 0点	機器 1台 図書 26点	機器 1台 図書 30点	機器 1台 図書 30点		会津図書館
	学校図書館図書標準を達成している学校数	小学校 19/19 中学校 9/11	小学校 19/19 中学校 9/11	小学校 19/19 中学校 9/11	小学校 19/19 中学校 11/11	市教育委員会資料による (義務教育学校前期課程を小学校、義務教育学校後期課程を中学校に含む)	学校施設教育課
	図書館ボランティアが参画している学校数	小学校 17/19 中学校 6/11	小学校 16 /19 中学校 7 /11	小学校 17/19 中学校 6/11	小学校 19/19 中学校 9/11	市教育委員会資料による (義務教育学校前期課程を小学校、義務教育学校後期課程を中学校に含む)	学校教育課
基本方針3	お便りによる読書活動啓発を1年間に4回以上実施した園の割合	47%	73%	78%	75%	対象は、市内全ての保育所11か所、認定こども園19か所、幼稚園2か所	こども保育課

※備考欄に「会津図書館アンケート結果による数値」とある指標については、令和6年度に実施したアンケートの数値が、最終目標値に対する実績値となる。